

化学物質過敏症



で苦しんでいる人がいます

化学物質過敏症とは、日常生活で使用しているものに含まれるわずかな化学物質によって、頭痛・めまい・体の痛み・吐き気・下痢・皮膚のかゆみや腫れ・意識や思考力の低下など、様々な症状が広範囲にわたって現れる病気です。

学校や仕事・病院・お買い物に行けなくなるなど、日常生活に多くの支障を来し、周囲からも理解されずに苦しむ方が多くいらっしゃいます。

一番の対処法は「**化学物質を避けること**」です。ご理解とご協力をお願いします。

■今からお願いしたいこと

①定期的に換気を行い、空気の通り道の確保をお願いします。

室内・車内・トイレなどの公共の空間では、
芳香剤や消臭剤を使用しないようお願いします。

②香りつき洗剤・柔軟剤・香水などは、 使用しないようお願いします。

香り成分が入っていない“無香料”のものを選択して下さい。

③アルコール消毒や塩素系消毒剤を使った消毒は、 周囲に人がいない環境・十分な換気のもと使用し 手指や物に、においが残らないように注意して下さい。

④たばこを吸った後の息や髪の毛・服には、たばこのにおいや 残留成分が付着しています。健康被害を防ぐためにも、 喫煙後に人と接する際は、身体ににおいが残っていないか 十分に確認のうえ、対応して下さい。

■身近にある化学物質



芳香剤や消臭剤



香りつき洗剤・柔軟剤・香水



アルコール消毒・
塩素系消毒剤



たばこ・殺虫剤 など